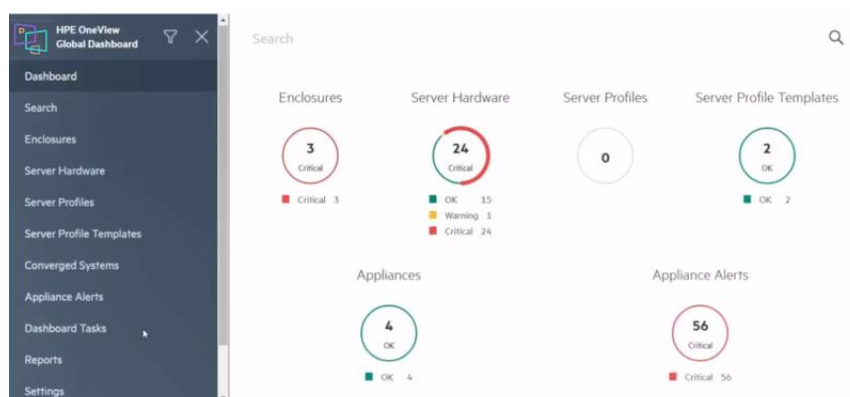


HPE ONEVIEW グローバルダッシュボード

Converged Infrastructureの管理



新機能

- HPE OneViewアラートのレベルの選択により、非クリティカルなアラートまで対応
- リモートサポートサービスアラートへのアクセスにより、すべてのリモートサポートイベントに対する可視性が向上
- HPE Alletra 6000およびHPE Alletra 9000をサポート

概要

複数のHPEプラットフォーム、データセンター、または国にまたがるインフラストラクチャを使用しているお客様には、データセンター全体で最大75個のHPE OneViewまたはHPE Synergyのインスタンスと20,000台のサーバーを管理できる、HPE OneView Global Dashboardをお勧めします。HPE OneView Global Dashboardを使用することにより、ITスタッフは、1つの場所からアラートのトラブルシューティングを行うとともに主要なインベントリデータを確認し、インフラストラクチャの可視性を向上させて、多くの情報に基づいた意思決定をより迅速に行うことができます。また、シン

グルサインオンにより、1回のクリックで強力なデバイスレベルのライフサイクル管理を実現できます。HPE OneViewに加えて、追加費用なしでHPE OneView Global Dashboardをダウンロードして実行するだけで、HPE ProLiantサーバー、HPE Synergy、HPE BladeSystem、HPE Apollo、HPE SimpliVity、HPE Alletra、HPE 3PAR、HPE Primera、HPE Superdome、およびHPE Superdome Flexシステムを1つのインフラストラクチャとして監視することができます。

機能

複数のロケーションにあるデータセンターのインフラストラクチャ全体を統合して表示

HPE OneView Global Dashboardは、複数のアプライアンスにまたがるHPEのサーバー、プロファイル、エンクロージャー、HPE Synergyフレーム、HPE 3PAR、およびHPE Nimbleストレージシステムの稼働状況を示す統合ビューを提供し、簡単に管理が行えるようにします。

HPE OneViewおよびHPE Synergy Composerの複数のバージョンで統一されたビューを提供します。HPE OneView Global Dashboardは、サポートされているすべてのHPE OneViewのリリースと互換性があります。

監視対象のハードウェアで発生している問題を素早く特定して迅速に解決するために、複数のアプライアンスのクリティカルなアクティビティを単一のフィードに集約します。

ファームウェアバージョンなどのインベントリだけでなく、機器が企業の基準を満たしているかどうかを確認できるコンプライアンスの状況を示す、監視対象資産のレポートを生成します。

管理対象リソースのシングルサインオンのコンテキスト起動により、ワンクリックナビゲーションが可能です。

インベントリ、ヘルスステータス、およびライセンスのレポートに簡単にアクセス可能

HPE OneView グローバルダッシュボードから提供されるレポートを活用すると、ファームウェアの基準に沿っていない構成を簡単に特定し、短時間でコンプライアンスと一貫性を確保できます。

統合レポート機能により、関連するファームウェアバージョンなど、サーバーハードウェアのインベントリを確認できます。

環境内のリソースのID番号 (シリアル番号、World Wide Identifier (WWID)) が重複していないことを素早く確認できます。

ライセンスのレポートにより、複数のアプライアンスで使用しているHPE OneViewのライセンスを追跡できます。



リアルタイムの検索機能が可能にする迅速な意思決定

HPE OneView グローバルダッシュボードには、データセンター内の目的のデバイスに数秒でアクセスして可視性を向上させ、意思決定に必要な時間を短縮できる、スマート検索機能が備わっています。

リソースに関連付けられた属性を検索して、目的の項目を素早く見つけて移動します。

問題が発生しているリソースセットを簡単にフィルタリングして表示できるため、修復が必要な対象だけに注力できます。



追加の技術情報、使用可能なモデルとオプションについては、QuickSpecsを参照してください

適切な購入決定を行います。プリセールスのスペシャリストにお問い合わせください。



今すぐチャット



今すぐ共有



アップデート入手

Hewlett Packard
Enterprise

HPE POINTNEXT SERVICES

HPE Pointnext Servicesは、テクノロジーと専門知識を結集して、お客様のビジネスを前進させ、将来への備えを支援します。

HPE Pointnext Servicesの各種運用サービス

HPE Pointnext Tech Careは、製品に特化した専門家への迅速なアクセス、AI主導のデジタルエクスペリエンス、一般的な技術指導を提供し、継続的なイノベーションを可能にします。より迅速な対応と、より大きな価値を提供するために、ITサポートをゼロから再構築しました。単なる故障の修理とは一線を画しており、より優れた方法を常に探し続けることで、HPE Pointnext Tech Careはビジネス目標の達成にお客様が集中できるようサポートいたします。

HPE Pointnext Complete Careは、総合的なアプローチでIT環境全体を最適化する、エッジからクラウドまでのモジュール式IT環境サービスであり、顧客中心の個人化されたエクスペリエンスを通して、同意されたIT成果とビジネス目標を達成します。これらのサービスはすべて、HPE Pointnext Servicesの専門家チームが担当いたします。

HPE統合およびパフォーマンスサービスでは、個々のニーズ、ワークロード、テクノロジーに基づいたサービスメニューにより、製品ライフサイクルのどの段階でもお客様がユーザーエクスペリエンスをカスタマイズできるようサポートします。

- アドバイス、設計、変革
- 展開
- 統合と移行
- 運用と改善
- 金融サービス
- GreenLake管理サービス
- 廃棄とサニタイズ
- ITトレーニングと自己啓発

その他の関連サービス

HPE Education Servicesは、デジタルトランスフォーメーションに必要なスキルを伸ばそうとしている従業員の皆様に包括的なサービスで支援します。ご不明な点やサポートオプションの詳細については、HPEの営業担当者または認定チャネルパートナーまでお問い合わせください。

Defective Media Retentionは、不具合によってHPEが交換したディスクまたは対象となるSSD/フラッシュドライブを保持できるオプションサービスです。

HPE GREENLAKE

HPE GreenLakeは、IT-as-a-Service市場をリードするHPEのソリューションです。統合型運用モデルにより、データセンター、マルチクラウド、エッジなどの場所を問わず、アプリケーションやデータをハイブリッドクラウドで利用できます。HPE GreenLakeでは、パブリッククラウドサービスとオンプレミスワークロードに対応するインフラストラクチャの両立を、完全管理型の従量制課金モデルで実現します。

ITファイナンスソリューションなどその他のサービスについては、[こちら](#)をご覧ください。

© Copyright 2022 Hewlett Packard Enterprise Development LP. 本書の内容は、将来予告なく変更されることがあります。ヒューレット・パカード エンタープライズ製品およびサービスに対する保証については、当該製品およびサービスの保証規定書に記載されています。本書のいかなる内容も、新たな保証を追加するものではありません。本書の内容につきましては万全を期しておりますが、本書中の技術的あるいは校正上の誤り、省略に対しては責任を負いかねますのでご了承ください。

部品/部材: HPEは、保証対象のハードウェア製品の保守に必要な、HPEがサポートする交換用部品および部材を提供します。

メーカーの操作マニュアル、製品のQuickSpecs、または製品のテクニカルデータシートに記載された、サポートされている最大ライフタイム、最大使用限度、またはその両方に達した部品およびコンポーネントは、このサービスでは提供、修理、または交換されません。

Microsoftは、米国およびその他の国におけるMicrosoft Corporationの登録商標または商標です。VMware vCenterは、米国およびその他の地域におけるVMware, Inc.および関連会社の登録商標または商標です。すべての第三者の商標は、それぞれの所有者に帰属します。

画像は実際の製品と異なる場合があります。
[PSN1009187269JPA](#), May, 2022.